

7) その他 (DIC、敗血症、その他の真菌症および手術・術後の合併症の発生率)

7) その他 (DIC、敗血症、その他の真菌症および手術・術後の合併症の発生率)				
DPC	傷病名	入院契機	症例数	発生率
130100	播種性血管内凝固症候群	同一	0	0
130100	播種性血管内凝固症候群	異なる	5	0.05
180010	敗血症	同一	54	0.56
180010	敗血症	異なる	61	0.63
180035	その他の真菌感染症	同一	2	0.02
180035	その他の真菌感染症	異なる	3	0.03
180040	手術・処置等の合併症	同一	36	0.37
180040	手術・処置等の合併症	異なる	37	0.38

当院は地域医療支援病院であり、近隣の病院やクリニック、介護老人保健施設、老人ホーム等からの紹介や緊急での入院が多く、中でも肺炎や尿路感染症で敗血症を合併している患者さんを多く対応しています。
 また、がん診療拠点病院でもある為、抗がん剤加療中の免疫低下傾向の患者さんも多く、真菌感染症の発生も散見されます。手術・処置の合併症で多いのは、早期では術後再出血や腹腔内膿瘍形成、創感染ですが、SSI（手術部位感染Surgical site infection：SSI）等の感染対策チーム等の協力もあり、年々発生率は減少傾向にあります。
 また、晩期では腸閉塞等がありますが、保存的に経過を診て軽快するケースが多く、再手術（最近では腹腔鏡下で行う事が多くなった）例は1割程度となっています。